

辻井タカ子後援会だより

辻井タカ子のホームページ
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：辻井：6 0 4 - 7 9 1 4
：堀本：6 0 4 - 5 8 2 0

2014年
1月

第205号



日本共産党
東海市議員
辻井タカ子



明けましておめでとう
ございます。3月は
市議員選挙です。
今年もよろしくお願
いします。

お正月

新春のつとめ

★1月11日(土)★午後1時半～
★東海市文化センター3階

＝内容＝

- ◆ 東海市議選候補者紹介
 - ◆ もとむら伸子さんのお話
 - ◆ 各後援会より・出し物・活動の報告など
 - ◆ 参加者からの発言
- ～寒い時ですが、お誘いあわせの上
是非ご参加ください～

3月の市議選は 暮らし・福祉を守る選挙です



日本共産党 秘密保護法 撤廃!

あけましておめでとうございます。

3月30日投票の東海市議会議員選挙に私と新人の坂ゆかりさんが予定候補者として立候補することになりました。

日本共産党議員団は、この4年間みなさんのご支援で、新病院建設予定地を危険地域から変更させ、子ども医療費の無料化の拡大、らんらんバスの拡充、高齢者の見守りなどの充実、浸水・耐震対策の推進、老朽化した公共施設の保全対策など提案し実現することが出来ました。

しかし、開発好きな市は、太田川駅周辺開発で湯水のように市税を使っているのに、さらに新病院の建設を契機に中ノ池周辺の区画整理事業と名鉄高横須賀駅と南加木屋駅の間に新駅建設という大型開発に市税を投入しようとしています。

時代遅れの、開発優先市政にストップをかけ、既存の住宅地域の資源を有効活用し、子どもや高齢者などの方が安心・安全で住みやすく、農業や地域産業を育成するまちづくりを推進する必要があります。

また、安倍自公政権は秘密保護法案を強行採決し、消費税増税や社会保障切り捨て、TPP、原発推進と、どれも住民のためにならないものばかりです。市が国の悪政から、住民の暮らしを守る防波堤の役割を果たすことがこれまで以上に求められています。

私は、共産党以外の会派が市長の応援団という中であって、国・県・市・企業に、是々非々でハッキリモノを言い、市民の暮らしや福祉、教育第一の市政の実現のため力を尽くす決意です。国、地方で力をあわせ頑張ります。議員定数は22と前回選挙より2減となり、大変厳しい選挙が予想されます。

後援会のみなさん、2人揃って議会で働かせて頂きたい、ご支援をよろしくお願い致します。

あけましておめでとうございます。

私は昨年11月、福島県の放射能汚染地域の富岡町・楢葉町・仮設住宅のある広野街へ取材に行つて来ました。住民の帰還困難区域は全く手が付けられてなく、被災直後そのままの姿でした。そこには自民・公明連立政権の弱者いじめの政治の断面が浮き彫りになっていました。

3月には東海市議選があります。住民の生活を守るためにこの16年間、たゆまぬ活動を進めてきた辻井さんが、あらたな決意で市議選に立候補することになりました。

今年消費増税の増税、年金引き下げと二重の負担増になります。住民の暮らしを守り、大企業城下町で、堂々たるものが言える辻井さんをぜひ議会に送り出して頂きたい、ご支援を心からお願致します。

辻井タカ子後援会長・三崎冬男